

平成 26 年度 諧朋苑下野在宅介護支援センター 事業報告

在宅介護支援センターは、四日市市北地域包括支援センター並びに各関係機関と連携をとりながら、在宅介護相談事業を実施してまいりました。下野地区の高齢者施策に係る相談窓口として行った活動を報告致します。

1、地域におけるネットワーク構築

地域 5 団体をはじめ、地域住民、関係機関との関係強化。

民生児童委員連絡協議会の定例会出席をはじめとし、自治会や楽寿会、地区社会福祉協議会、まちづくり委員会等の会合へ参加。他事業所のケアマネとも情報交換し、顔の見える関係づくりを行う。

2、介護予防の普及啓発

○各楽寿会へ「いきいき教室」を開催。

○地区や NPO 等の行事に参加し、認知症や熱中症予防など興味の手てる内容や頭を使った体操など提供。

3、総合相談業務

初期段階では相談内容に即したサービスまたは制度に関する情報提供、関係機関の紹介等を行う。継続的、専門的な相談支援も必要に応じて対応。

○介護保険、訪問給食、緊急通報等の申請手続きの代行。

○病院や関連機関の紹介。

○消費者被害の把握、地域団体への情報提供。

○住宅改修、福祉用具購入の相談と手続き。

○虐待や認知症ケースへの継続対応。

4、八千代台健康づくりサロンの支援、NPO 下野・生き域ネットとの連携

○月 1 回のサロン開催と地域での周知活動。

○介護保険適用外の方への紹介、情報共有および情報交換。

平成 26 年度 社会福祉法人宏育会 事業報告

平成 26 年は「職員の教育・訓練に取り組み、利用者の良質なサービスの提供を行う」という方針のもとに以下の通りの研修・事業を実施した。

1. 職員研修について

1) 施設外研修 (全 71 件、延 95 名)

介護職員	20 件 (延 29 名)
理学・作業療法士	4 件 (延 4 名)
看護師	11 件 (延 11 名)
栄養士	6 件 (延 6 名)
ケアマネ	12 件 (延 19 名)
相談員	9 件 (延 16 名)
事務職	4 件 (延 5 名)
管理職	5 件 (延 5 名)

2) 施設内研修

実施日	内 容	講 師
5/21	AED・救急法	四日市市北消防署
6/11	管理職研修「自分を知ろう」	三重銀総研
6/20	認知症	エーザイ
7/10	交通安全について	三重県安全運転協議会
7/17	管理職研修「部下とのコミュニケーションの取り方」	三重銀総研
8/17	管理職研修「部下とのコミュニケーションの取り方Ⅱ」	三重銀総研
9/12	管理職研修「コーチングの手法」	三重銀総研
9/16	エンゼルケア	ふじや葬祭
9/26	苦情・クレーム対応	楠井法律事務所
10/2	ノロウイルスについて	日本ゼネラルフード
12/9	50 歳以上職員研修	工藤
1/28	高齢者のスキンケア	花王株式会社
3/3	人権擁護研修	藤谷克彦様

3) 介護福祉士国家資格取得のための研修

開催日 ; 9/11、10/16、11/13、12/11、1/6 (計 5 回実施)

講 師 ; 菰野町社会福祉協議会事務局長 福田雅文様

参加者 ; 8 名 (合格者 2 名)

2. 地域行事・活動への参加

11/9 第 36 回下野地区文化祭へデイサービス・デイケア利用者様の作品を出品

3/19 福祉講演会「クイズで知ろう 体の不思議」 しもの診療所院長 川井祐輔

3. その他

8/10 諧朋苑夏祭り ※雨天の為、施設内で実施。

平成 26 年度 特別養護老人ホーム よっかいち諧朋苑(従来型・ユニット型)
事業報告

具体的目標について

- 1、 入居者に思いに添ったケアプラン作りとケアプランに添ったサービスの提供について…職員のスキルアップを兼ねた研修としてケアプランの理解、24 時間シートへの取り組みなどを実施した。基礎的な知識としての成果はあったと感じるが、個々の応用には現状至っていないことが課題となった。入居者、家族との信頼関係をますます深める努力とその上に成り立つ「寄り添ったケアプラン」の作成、実践を今年度も継続します。
- 2、 入居者のケア向上のための施設内外の研修参加について…意図的に内部研修も増やし幅広く現場職員の参加があった。外部研修に関しても個々の資格取得から業務へ直結する研修など数多く実施することができた。ただ周知に関しては復命書や全体会議での報告などの場面しかなく、すべての成果を伝え、生かすことが出来なかったことが今後の課題となった。
- 3、 在宅生活困難者を中心にスムーズな受け入れをしていくことについてはショートの利用受入れとうまく連動でき無駄のない受け入れが実践できた。

平成 26 年度 予算・実績

従来	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	
予算	14,033	14,501	14,033	14,501	14,501	14,033	85,602	
実績	14,224	14,458	14,035	14,511	14,619	14,071	85,918	
達成率	101.4%	99.7%	100%	100.1%	100.8%	100.3%	100.4%	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	合計
予算	14,501	14,033	14,501	14,501	13,097	14,501	85,134	170,736
実績	14,396	13,863	14,413	14,162	13,004	13,883	83,721	169,639
達成率	99.3	98.8%	99.4	97.7%	99.3	95.7%	98.3%	99.4%

ユニット	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	
予算	22,637	23,391	22,637	23,391	23,391	22,637	138,084	
実績	22,500	22,922	22,306	24,427	23,137	22,451	137,743	
達成率	99.4%	98%	98.5%	104.4%	98.9%	99.2%	99.8%	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	合計
予算	23,391	22,637	23,391	23,391	21,128	23,391	137,329	275,413
実績	23,248	22,464	23,266	23,233	21,207	23,422	136,840	275,583
達成率	99.4%	99.2%	99.5%	99.3%	100.4%	100.1%	99.6%	99.7%

平成 26 年度 短期入所サービス 事業報告

平成 26 年度において、短期入所サービスの従来型ショートは、延べ利用者数 5296 名。平成 25 年度より▲383 名。ユニット型は、延べ利用者数 5045 名。平成 25 年度より▲669 名。収入は従来型 68,615,978 円、ユニット型 72,614,300 円。予算対し、**達成率 89.9%**。

大きく延べ利用者数が減った原因として、特養への短期入所からの特養入居が例年より多い事。平成 25 年度 25 名入居・平成 26 年度 42 名入居である。また、空きの出来たロングステイに次の利用者に案内できなかった事が挙げられる。この課題に関して、特養担当者や各事業所のケアマネジャーと情報共有し、円滑なロングステイ入居を目指します。また、特養への短期入所からの特養入居が多い場合には特養担当者とも協議し、より良い方法を模索します。

サービス内容に関して利用者に良質な短期入所サービスを行うべく、短期入所サービス提供に努めました。職員各位が自分達で考え、行動する事が少しずつ出来るようになり、介護スキルの向上も見られました。更なる職員資質向上に努めて行く次第です。また、短期入所部門より介護福祉士資格が 1 名、取得しました。27 年度も介護福祉士資格習得を目標に教育していく次第です。今後も困難ケース受け入れを利用者と家族の立場になって理解し、サービスを行っていきます。

○利用者数（人）

H26 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
従来型	470	502	458	506	527	475
ユニット型	464	466	471	480	455	461
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
419	415	453	398	337	336	5,296
478	389	393	311	307	370	5,045

○収入（円）

H26 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
従来型	6,084,145	6,288,306	5,861,142	6,299,537	6,541,949	6,107,609
ユニット型	6,510,506	6,626,386	6,615,157	6,690,468	6,496,807	6,824,980
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
5,573,168	5,517,929	5,710,661	5,030,667	4,752,015	4,848,850	68,615,978
7,058,426	5,815,137	5,924,985	4,830,128	4,062,044	5,159,276	72,614,300

平成 26 年度よっかいち譜朋苑通所介護事業所 事業報告

平成 26 年度のデイサービスの利用者合計は 7,807 で、一日平均利用者数は 25.4 だった。事業収入は 61,814 千円で、前年度の 10,241 千円減でした。

25 年度の 3 月頃より利用者数が減り始め、それが今年度の半ばまで続いた事が収入源につながった。利用者数を増加に繋げる為に、行事食の PR や通信カラオケ機の導入。作業療法士による機能訓練の充実などの対策を行った。

9 月ころより少しずつではあるが、利用者数は回復傾向にあるので、今の方針を継続しながら、地域に根差した魅力あるデイサービス作りを推し進めていく。

利用者数 (人)

上期	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	
1 日平均	24.5	24.4	23.8	24	24	25.8		
延人数	636	659	596	648	623	671	3,833	
下期	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	年間合計
1 日平均	27	27.1	25.9	24.9	26.3	26.7		平均 25.4
延人数	702	677	647	622	631	695	3,974	7,807

収入 (千円)

上期	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	
	5,409	5,372	5,128	5,379	5,462	5,681	30,387	
下期	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	年間合計
	5,829	5,737	5,108	4,804	4,712	5,157	31,427	61,814

平成26年度 通所リハビリテーションかがやき 事業報告

平成26年度の通所利用者数の年間延人数は6,355人であり、1日平均利用者数は21.5人であった(平成25年度の年間延べ人数は6,525人、1日平均利用者数23.6人、収入は62,860千円)。また、平成26年度より開始した訪問リハビリの利用者数は年間延べ156名(1日平均0.91名)であった。

最終的に年間延人数については、平成25年度より170名ほど減少した。平成25年度後半から利用者数の減少傾向があったため、それを今年度前半が引き継いで利用者数が増加しなかったためである。よって、かがやきでは土曜日の入浴サービス開始や祝日にあたる利用者の振替利用を行うように努めた。1月は、体調不良等で休みが多かったが、後半になり昨年度の実績を徐々に上回るようになった。

訪問リハについては、年度途中からの開始となったが、実績の通り徐々に利用者数が増加してきた。よって、平成27年度は理学療法士を1名雇用し、今後も引き続き地域のニーズに応えていけるように事業展開を行っていくことが宏育会の使命であると考えている。

〔通所リハビリ〕

○利用者数(人)

上期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	
1日平均	21.0	21.0	20.9	22.2	20.1	22.7		
延人数	526	504	522	578	523	545	3,198	
下期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計
1日平均	21.8	21.1	21.8	20.3	21.1	24.4		平均21.5
延人数	567	507	523	448	506	606	3,157	6,355

〔訪問リハビリ〕

○利用者数(人)

上期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	
1日平均						0.3		
延人数						8	8	
下期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計
1日平均	0.7	0.9	1	1	1.1	1.4		平均0.91
延人数	17	22	25	23	26	35	148	156

○かがやき収入（千円）

上期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	
	4,881	4,777	4,998	5,357	4,991	5,383	30,387	
下期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計
	5,241	4,889	5,229	4,921	5,038	6,109	31,427	61,814

平成 26 年度 事業報告

よっかいち諧朋苑居宅介護支援サービス事業

事業計画に基づき「住み慣れた地域・自宅での生活が継続できる」ことを実現するべく、ご利用者様本人、ご家族様の意向を尊重したうえで地域の介護・医療サービスと連携をはかり、地域での生活がより豊かに、安全に継続できるよう支援を行いました。

事業所内では、各ケアマネが抱える事例を事例検討会で共有し、支援方法を一緒に考えることで、ご利用者様からの問い合わせに対し担当外のケアマネでも、対応ができるよう心掛けました。

目標とする件数

- ・目標の 170 件以上／月に対して、平成 26 年度の平均は 148.5 件／月でした。(要支援を 1/2 件で換算済み)
- ・目標の 35 件／月に対して、ケアマネ 1 人あたり平均 30.9 件／月のケースを担当しました。(要支援を 1/2 件で換算済み)

目標とする予算

- ・平成 26 年度の月平均収入は 2,071,207 円／月でした。
- ・特定事業所加算分を除くと 1,806,810 円／月でした。
- ・ご利用者様の平均介護度が見込みを下回ったことと、要支援の件数が相対的に増えたこと、取扱い件数が目標に達せず、予算を達成することができませんでした。

具体的な実行施策

- ・特定事業所として、地域包括支援センター、他の特定事業所と協力し事例検討会を行い援助技術の研鑽に勤めています。
- ・北地域包括支援センター、中地域包括支援センターより、お一人暮らしや高齢者世帯を中心に要支援ケースを受託しています。
- ・下野地区の民生委員連絡協議会へ出席し、情報交換を行いました。
- ・下野地区の民生委員宅を戸別訪問して情報交換を行いました。
- ・市、地域包括支援センター等が開催する勉強会や、在宅介護支援センターの事業に協力し、他職種や地域の方との情報交換や知識の習得を図りました。
- ・毎月の定例会議の中で事例検討会を開催し、事例を共有し対応しています。
- ・北地域包括支援センター、介護支援専門員協会からの情報、専門誌からの情報や、地域の方やご利用者様のご家族などからも多様な情報を集めることで、より地域に接した情報を事業所内で共有しています。
- ・ご利用者様の退院時等には、必ずカンファレンスに出席すると共に、相談室への訪問を行いました。
- ・在宅介護支援センターと共働し、スピーディーな対応を心掛けました。

○利用者数（人）

上半期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
要支援	23	26	28	30	31	31	
要介護	135	134	131	133	130	134	
下半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要支援	32	36	38	38	41	47	33
要介護	134	134	132	130	128	128	132

○収入

上半期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
委託費	101,419	109,439	125,479	126,426	127,373	130,436	
計画費	1,699,930	1,683,877	1,658,385	1,682,937	1,631,631	1,692,584	
事業所加算Ⅱ	413,505	410,442	401,253	407,379	398,190	410,442	
合計	2,214,854	2,094,319	2,059,638	2,090,316	2,029,821	2,103,026	
下半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
委託費	120,300	125,602	176,662	154,496	180,672	197,659	1,675,963
計画費	1,668,665	1,667,800	1,686,077	1,640,307	1,639,826	1,653,740	20,005,759
事業所加算Ⅱ	410,442	410,442	404,316	398,190	392,064	392,064	4,848,729
合計	2,079,107	2,078,242	2,090,393	2,038,497	2,031,890	2,045,804	24,854,488

平成26年度 ひばり保育園

[事業報告]

平成26年度から2歳児以下のお子さんをお持ちの方で出産されると産後3ヶ月までの入所となり、以降は退所となったことから後半退所の人数が増えたが135名のお子さんに入所していただきました。今年度も保育方針に沿って保育者は常に笑顔、やさしさ、ぬくもりを基本とし子どもひとり一人に対応した保育、子どもたちが主体的に活動できるような保育を進めてきました。また、今年度から4・5歳児を対象に気持ち・体力・精神力を養うことを目的に菰野町にある森の風ようちえんの自然学校に参加しました。

1、保育内容の充実

・0歳児は今年度、担当制があまりできなかつた。全部を担当制にするのは難しいが食事、おむつ交換などは決まった職員が行なう方が子どもたちも安心できるので来年度は担当制の方法を検討していく。

・1歳児においては、月齢でグループに分けたところ年度途中から発達の違いが大きく出てしまった為、2月くらいから一緒に活動することにした。一緒にしたこと月齢の小さい子たちが大きい子たちの刺激を受ける姿が見られた。来年度は、グループ分けの方法を検討していきたい。

・2歳児は2グループに別れていたが一緒に活動することが多く、職員主導傾向であった。前半はグループの少人数で、後半は次年度大きなクラスになる為、一緒に活動した方がよい。来年度は子どもにとって良い方法を検討していきたい。

・3歳以上児は4・5歳児が今年度から参加した自然学校では、自然の中で子どもたちが生き生きとしており満喫している姿を見て伺えた。自然学校での体験が普段の生活にも生かされ体力的にも精神的にも成長した。

2、食育の充実

・H25年度より、ホールをランチルームとして、3・4・5歳児を各クラス2グループに分け1グループずつ交代で給食を行うよう進めてきた。4・5歳児は昨年から行っている為、スムーズに進められた。今年度は5歳児が配膳や後片付け・掃除も行うまでになった。年明けあたりから4歳児が配膳や片付けを行うようになり、引き継ぎも上手く進められた。

H25年度の課題であった給食中のマナー（声の大きさや食べ方など）も声の大きさは、ランチルームに入る時に、1の声カードを見せて静かに入るよう意識する事で大きな声が聞かれなくなった。食べ方に関しては、常に姿勢を正す事を伝え、気になる子にはその都度声を掛けるようにしていった。

3、就学前保育、異年齢児保育の充実

・就学前保育のワークでは、H25年度1月より宿題という形で保護者も一緒に取り組んでいただいた。H26年度は4月から行い、1月から小学校と同じ形式の連絡ノートを使用してきたことで、枠の中にまとまりのある字が書けるようになった。

・異年齢児保育では、基本、週2回午前中と給食は毎日ホールで行うようにした。他にも散歩や自然学校など日常においても出来る場所は異年齢児を取り入れたことからペア同士の関係も深まり、年上の子に対して憧れをもったり、年下の子に対して労りの気持ちをもったりする姿が見られ気持ちの面でぐっと伸びた。3歳児においては、異年齢児への参加が9月から行っていたがもっと早くから行った方が成長するので来年度は4月から行っていく。

4、園内研修の充実

・今年度の園内研修は、現場ですぐ活用できる内容で良かったが、回数的に少なかった為、H27年度は、もう少し回数を増やせるようにしたい。

また、今年度は、リーダー的立場の職員が三重銀総研による研修を受けました。職員の想いが同じ方向に向くにはなかなか難しいが研修や話し合いを重ねていくことで少しでも近づけていきたい。(別紙参照)

26年度 実績運営費及び園児数の状況

		運営費	園児数						合計
			乳児	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
4月	26年度	8,428,850	7	29	22	26	22	23	129
5月	26年度	8,270,020	6	29	22	26	22	23	128
6月	26年度	8,428,850	7	29	22	26	22	23	129
7月	26年度	8,245,590	7	28	21	26	22	23	127
8月	26年度	8,337,220	7	28	22	26	22	23	128
9月	26年度	8,671,870	8	27	22	26	23	23	129
10月	26年度	9,090,700	11	28	22	26	23	23	133
11月	26年度	9,265,700	12	27	24	25	22	23	133
12月	26年度	9,905,140	16	27	24	25	22	23	137
1月	26年度	9,787,860	17	24	24	25	22	23	135
2月	26年度	9,855,340	18	23	24	25	22	23	135
3月	26年度	9,855,340	18	23	24	25	22	23	135
合計	26年度	108,142,480							

H26年度 職員園内研修

月日	園内研修	参加者	月日	園内研修	参加者	月日	園内研修	参加者
4/28(月)	自己評価 チェックリ スト	園長・主任・0・1・2・3・4・5 歳児担当・子育て支援担 当・フリー・看護師・給食	9/16(火)	コミュニケー ションの取り 方	園長・主任・各 リーダー・0・ 1・2・3・4・5 歳児主担・栄 養士	11/26 (水)	子どもが 意欲的 に関 わって遊 べる園 庭環境	園長・主任・ 0・1・2・3・ 4・5歳児担 当・子育て 支援担当・ フリー・看護 師・給食
5/28(水)	防災につ いて	園長・主任・0・1・2・ 3・4・5歳児担当・子 育て支援担当・フ リー・看護師・給食	9/29(月)	ひばり保育 園での主体 的保育	園長・主任・ 0・1・2・3・4・ 5歳児担当・ 子育て支援担 当・フリー・考 護師・給食			
7/29(火)	自分を知ら う	園長・主任・0・1・2・ 3・4・5歳児担当・子 育て支援担当・フ リー・看護師・給食	10/15(水)	仕事の基本 の徹底	園長・主任・各 リーダー・ 0・1・2・3・ 4・5歳児主 担・栄養士	2/24 (火)	主体的保育 を行っての 評価・反省	園長・主任・ 0・1・2・3・ 4・5歳児担 当・子育て 支援担当・ フリー・看護 師・給食
8/26(火)	リーダーの 役割	園長・主任・各リー ダー・0・1・2・3・4・ 5歳児主担・栄養士	10/24(金)	防災訓練に つて再確認	園長・主任・0・ 1・2・3・4・5 歳児担当・子育 て支援担当・フ リー・看護師・給 食			
			11/5(水)	目標管理の 手法	園長・主任・各 リーダー・0・1・ 2・3・4・5歳児 主担・栄養士			

平成26年ひばり保育園子育て支援実地報告書

実地日	4月24日	5/13日	14日	20日	21日	27日	28日	29日	31日	合計
	開所式	ひよこクラブ	豊田公民館	たまごクラブ	天神公民館	ひよこクラブ	高松公民館	おしゃべり会	なかよし会 パパクラブ	
内容		親子で自由遊 び	親子で自由遊 び	親子で自由遊 び (身体測定・ 給食)	親子で自由遊 び	親子で自由遊 び (身体測定・ 給食)	親子で自由遊 び 手作りおも ちゃ	兄弟児のケンカ 日々の生活のやり 方の工夫	絵画教室	
大人	51	21	6	22	5	24	17	3	7	105
子ども	51	21	6	22	5	24	17	2	7	104

6月/日	3日	4日	10日	11日	12日	17日	18日	21日	21日	23日	24日	25日	合計
	たまごクラブ	豊田一色公民館	ひよこクラブ	当新田公民館	ベビークラブ	たまごクラブ	北福岡公民館	なかよし会	パパクラブ	おひさま児童館	ひよこクラブ	南福岡公民館	
	親子で自由遊 び	親子で自由遊 び ふれあい遊 び	親子で自由遊 び ふれあい遊 び 牛乳パックで カクツムリ作 り	親子で自由遊 び お絵描き									
大人	6	8	4	8	2	11	11	4	6	10	20	12	102
子ども	6	9	6	8	2	11	12	4	6	10	22	13	109

7月/日	1日	2日	8日	9日	15日	16日	22日	23日	24日	26日	合計
	たまごクラブ	亀須公民館	ひよこクラブ	亀須公民館	たまごクラブ	上吉公民館	ひよこクラブ	豊田公民館	おしゃべり会	パパクラブ なかよし会	
	七夕飾り作り										
大人	12	7	12	5	14	1	20	19	19	10	119
子ども	12	7	13	5	14	1	23	25	15	8	123

8月/日	6日	7日	7日	19日	20日	26日	27日	合計
	天神公民館	高松公民館	ベビークラブ	たまごクラブ	豊田公民館	ひよこクラブ	当新田公民館	
	親子で自由遊 び 絵本							
大人	12	5	8	11	10	14	7	67
子ども	15	8	9	12	14	16	7	83

9月/日	2日	3日	9日	10日	16日	17日	18日	20日	20日	24日	29日	30日	合計
	たまごクラブ	北福岡公民館	ひよこクラブ	南福岡公民館	たまごクラブ	亀須公民館	おしゃべり会	なかよし会	パパクラブ	亀須公民館	おひさま児童館	ひよこクラブ	
	手作りおも ちゃで 親子遊び	親子で自由遊 び	手作りおも ちゃで 親子遊び	親子で自由遊 び 大型絵本	手作りおも ちゃで 親子遊び (身体測定・ 給食)	親子で自由遊 び							
大人	9	18	5	10	21	5	3	6	16	7	24	19	143
子ども	9	18	6	11	21	5	3	6	16	7	26	19	147

10月/日	1日	7日	8日	9日	14日	15日	20日	21日	25日	28日	29日	合計
	上吉公民館	たまごクラブ	豊田公民館	ベビークラブ	ひよこクラブ	天神公民館	キッズクラブ	たまごクラブ	なかよし会	ひよこクラブ	高松公民館	
	手作りおもちゃで親子遊び	牛乳パックでスリッパ作り	豊田の方と交流	ベビーマッサージ	手作りおもちゃで親子遊び(身体測定・給食)	親子で自由遊	移動動物園	親子で遊ぶ	遠足	散歩	どんぐり拾い	
大人	6	5	7	16	1	5	10	8	6	16	4	84
子ども	7	5	7	16	1	6	9	8	8	18	5	90

11月/日	4日	5日	10日	12日	17日	18日	19日	20日	22日	25日	26日	合計
	たまごクラブ	豊田一色公民館	ひよこクラブ	当新田公民館	おひさま児童館	たまごクラブ	北福崎公民館	おしゃべり会	なかよし会 パパクラブ	ひよこクラブ	南福崎公民館	
	室内あそび親子であそぶ	公園に落ち葉や木の葉を拾いに行く	親子でサーキット遊び	室内あそび親子であそぶ	クリスマス製作	自由に好きな遊びをする	室内あそび親子であそぶ	参加された親同士話をする	手作りパン作り	クリスマスのブーツ作り	息木の葉の間にクリスマス製作	
大人	7	10	8	8	14	12	6	7	22	16	11	121
子ども	8	13	11	8	15	13	7	6	16	20	11	128

12月/日	2日	3日	9日	10日	17日	19日	20日					合計
	たまごクラブ	亀須公民館	ひよこクラブ	亀崎公民館	上吉公民館	クリスマス会	なかよし会 パパクラブ					
	歌に合わせて体を動かす(リズム)	室内あそび	室内あそび小園庭・園庭	室内あそびクリスマス製作	室内あそび絵本読み聞かせ	親子でゲームクリスマスソング(生演奏)	しめ縄作り					
大人	15	14	13	8	3	39	3					95
子ども	15	14	13	8	3	42	3					98

1月/日	7日	14日	20日	21日	27日	28日	29日	31日				合計
	豊田公民館	天神公民館	たまごクラブ	高松公民館	ひよこクラブ	豊田一色公民館	おしゃべり会	なかよし会 パパクラブ				
	室内あそび	室内あそび	室内あそび園庭	室内あそび手遊び・絵本	室内あそび	室内あそび	参加された親同士話をする	うどん作り				
大人	13	13	14	10	23	11	3	10				97
子ども	13	13	14	10	23	11	3	13				100

2月/日	3日	4日	10日	17日	18日	19日	21日	23日	24日	25日		合計
	たまごクラブ	当新田公民館	ひよこクラブ	たまごクラブ	北福崎公民館	ベビークラブ	なかよし会 パパクラブ	おひさま児童館	ひよこクラブ	南福崎公民館		
	室内あそび親子であそぶ	室内あそび	室内あそび親子であそぶ	室内あそび親子であそぶ	室内あそび	ベビーマッサージ	手作りパン作り	お雛様製作	室内あそびお雛様製作	室内あそび		
大人	7	13	8	20	11	14	15	13	27	12		140
子ども	7	13	8	20	11	14	15	13	27	12		140

3月/日	3日	4日	5日	7日	11日	17日	18日					合計
	たまごクラブ	亀須公民館	おしゃべり会 パパクラブ	なかよし会 パパクラブ (豊田公民館)	亀崎公民館	ひよこクラブ	上吉公民館					
	室内あそび親子であそぶ	室内あそび親子であそぶ	参加された親同士話をする		室内あそび	室内あそび園庭	室内あそび					
大人	13	6	3	9	8	21	3					63
子ども	10	6	3	10	9	27	3					74

H26年度 一時保育実績報告書

- ・今年度は、仕事が理由で一時保育を利用される方より、リフレッシュで利用される方が多く、町内の方は2か月先まで、町外の方は1か月までの予約が取れるが、4月～1月頃までは1週間先や数日先の予約を取る方が多く、予約が埋まるのが遅かった。
2月・3月は、4月から入園をするので集団生活に慣れさせたい方、また4月から仕事を始めるにあたり一時保育を利用したいので、3月中に慣れさせたいという方が多く、早い段階から予約が埋まった。
- ・6月から体験保育を始めた。
一時保育を利用してみたいが利用することを迷っている方には、体験保育が良いきっかけとなり、その後も定期的に利用し続けてもらう事が出来た。
- ・9月から月極め制度を復活した。
以前、月極め制度を行っていた時に利用したことがある保護者の方の、予約が取れる保証がないと安心して仕事が出来ないという声を聞き、月極め制度を復活した。
月極め制度は、両親共仕事をしている方が、町内・町外共に3か月先までの予約を取れるということで、希望される日はほぼ予約を取ることが出来る為、利用してもらいやすくなったようだった。
- ・1月から出席カードを始めた。
登園したら、自分の好きなシールを選び、登園した日の欄にシールを貼っていく出席カードを作った。
保育士が出席カードに予約が入っている日を記入するので、保護者からは「予約をしている日がすぐに分かるので、間違えなくて良い。」という声もあったり、予約日を間違えて登園する方や、無断キャンセルをする人数も減った。
朝泣いて登園する子も、出席カードにシールを貼ることで気分が切り替わり泣き止んだり、シールを貼ることを楽しみにしている様子もみられた。

①年間登録人数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
町内	17	31	23	12	9	4	96
町外	16	25	18	5	4	2	70

②年間利用人数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
町内	14	26	19	10	8	4	81
町外	14	18	17	4	4	2	59

③日平均利用人数

月	人数	前年度
4	8	5
5	7	7
6	7	8
7	9	10
8	12	10
9	9	9
10	9	8
11	10	9
12	9	11
1	9	11
2	11	11
3	11	12

④延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
26年度	128	156	150	203	210	182	196
前年度	105	145	160	223	176	163	174

	11月	12月	1月	2月	3月	計
26年度	175	169	172	211	232	2184
前年度	198	190	202	209	228	2171